

# 6月17日 オープンキャンパス体験授業

学科	内容
<p>看護学科</p>	<p><b>人の身体を知ろう！</b> [担当者: 西山 忠博(講師)・朝山 律子(助手)・笠井 純子(助手)]  <b>～バイタルサインを測ってみよう～</b>            看護師が行う血圧や脈拍、体温、呼吸の観察は患者さんの身体の状態を知るための大切な技術です。実際の人間の血圧を測定したり、心臓や呼吸の音を聞いたりしてみましよう。また、シミュレーション人形を使って、病気の人の心臓や呼吸の音も聞いてみましょう。</p>
<p>栄養マネジメント学科</p>	<p><b>&lt;スポーツ・食育コース&gt;: パフォーマンスが上がらない??</b> [担当者: 矢埜 みどり(教授)]  <b>～スポーツ選手に潜む貧血!!～(貧血検査)</b>            貧血ってなに? 貧血になるとどうなるの? なぜ高校アスリートは貧血になりやすいの? どうすれば改善できるの? 知れば自分のためだけでなく、お友達にアドバイスできるかも。(簡易測定ですが、貧血(ヘモグロビン)測定希望の方は申し出てください。)  <b>&lt;臨床栄養コース&gt;: お仕事体験! 栄養指導をやってみよう!</b> [担当者: 前田 典子(講師)]            管理栄養士の仕事に栄養指導があります。管理栄養士はどのように患者さんに伝え、アドバイスをしていくのか。管理栄養士役と患者さん役に分かれ、交替しながら栄養指導を体験します。今回は原稿を準備していますので、何を話せばいいかわからないという人も安心です。アドリブも大歓迎! ちょっとチャレンジしてみませんか?</p>
<p>健康システム学科</p>	<p><b>スポーツで好記録を残すためのカラダの適応能力について</b> [担当者: 木下 幸文(教授)]            スポーツ選手は日々のトレーニングを欠かすことはありません。トレーニングは好記録を残すための重要な手段の1つです。しかし一方で、この激しいトレーニングは身体にとって非常に大きなストレスとなり、ストレスは身体へのダメージとなってしまいます。この授業では、実際に測定器具を使いながら、トレーニングとストレスに耐えうる身体の仕組みについてお話いたします。</p>
<p>社会福祉学科</p>	<p><b>子どもと社会福祉 —コミュニケーション方法—</b> [担当者: 小倉 毅(准教授)]            人は、出会った瞬間から、無意識と意識的なレベルでの情報伝達を繰り返しています。そこで、社会福祉にかかわる子どもの気持ちに寄り添えるコミュニケーション方法を学びます。</p>
<p>こども福祉学科</p>	<p><b>紙で動物をつくろう</b> [担当者: 田中 正彦(教授)]            紙を切って貼ってペーパークラフトの動物を作ります。創作のよろこびと感激を伝えられる、楽しい体験になればと思います。何を創るかは当日のお楽しみに♪</p>
<p>現代ビジネス学科</p>	<p><b>インスタントラーメンから経営戦略を考えてみよう</b> [担当者: 竹川 宏子(准教授)]            多くの人がよく食べるインスタントラーメンを取り上げて、それを経営戦略の立場から考えます。お客さんの立場と会社の立場の両方から考えてみることで、経営戦略のイメージをつかむことができるようになるでしょう。そして授業の後半では、皆さんに関心のある商品を選んでもらい、その戦略分析に挑戦してもらおうと思います。</p>
<p>保育科第一部 保育科第三部</p>	<p><b>楽しく楽典 ♪ &amp; 保育科の音楽の授業について</b> [担当者: 田中 敬子(教授)・崎元 りずみ(講師)]            楽譜の中には、音楽の情報がいっぱい書かれています。楽譜を読むことが苦手でも、歌ったりゲームを取り入れたりして、音符・リズム・記号に親しんでみましょう。また、保育科の音楽の授業についても分かり易く説明します。  <b>いち・にの・さん・しっ♪ 数えて踊ろう!</b> [担当者: 永井 夕起子(講師)]            拍を数えているだけだったのに、いつの間にかダンスになっていた?! 童謡やアニメソング、JAZZなど色々な音楽を使ってリズム遊びを楽しみます。</p>